

学力向上に効果のある取組事例

臼杵市立野津小

基礎的・基本的な知識及び技能の習得

取組の具体①

- 算数4～6年生の習熟度別指導の実施
 - ・4・5・6年生・・・市教委配置少人数指導担当と学級担任で1学級を2クラスに分けての学習指導
- 算数習熟度別指導2クラスで、「めあて・課題」等の統一
- 算数授業での教材教具の準備
 - ・市教委配置少人数指導担当が、4～6年生の学習プリントや教材教具を準備
- 家庭学習の充実
 - ・算数の家庭学習(宿題)を市教委配置少人数指導担当が印刷準備し、宿題提出後に丸付け(評価)を実施
 - ・誤答などを授業中に解説及びやり直しを実施



取組の具体②

- 個に応じた指導の充実
 - ・学年ごとに国語、算数の時間を固定することで、算数習熟度別指導、個に応じた特別支援教育支援を実施
 - ・単元末テストの丁寧なふりかえりと補充問題の実施
- 読解力向上のための時間確保
 - ・朝読書(毎朝)8:20～8:30
- 「ノートづくり名人」の取組
 - ・ノート記述力向上のために、学級担任が選定した模範的な子どものノートを全校掲示
- 儀式的行事でのプレゼン発表
 - ・表現力向上のため、始業式、終業式などの児童の言葉(○学期の振り返り)を写真などを用いて全校発表
- タイピング力向上の取組
 - ・タイピングアプリ、ソフトでの記録を校長室前に掲示

